

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

コイやウナギのかけさえ見ないまま川を下っていくと、町なみが切れた辺りに、本流から分かれて、はばニメートルくらい^①の支流^{しりゅう}があった。そちらには人かけがなく、何となく幸運^②が待っているような気がして、ぼくは、その支流の方へ入っていった。

かんかん照りの太陽の下で、よどんだ水もぬるく、辺りは時間が止まったように静かだった。ぼくは、そっと音を立てないように土手に上がり、注意深く川藻^{かわも}の下に目をやりながら、岸辺の草むらをふみしめて歩いた。

しばらく歩いていくと、すぐそばの川藻のかけで、何か大きなものが動いたような気がした。よどんだ水に波もんが立っている。胸^{むね}がきゅっときんちようし、ぼくは、立ち止まってじっと目をこらした。

(コイだ！)

ぼくは、^③しのび足に歩いて、そっと水に足を下ろし、あみを川下に構^{かま}えると、左手をぐいっと藻の下につこんだ。とたんに、何かがはげしく手をはじいた。ぼくはあわててあみを上げた。しかし、あみには何も入っていなかった。ぼくは、急いでその辺りをA^④すくった。

と、そのとき、だれかがぼくの背中^{せなか}に声をかけた。

「何か、おつとか？」

ふり返ると、^⑤麦わらぼうしをかぶったおじさんが、ぼくより一回り大きなあみを手にして見下ろしていた。やせて、あごのとがった顔にわし鼻が目立っている。ぼくは、となりのうちのシャモを思い出した。

「コイのごたつた……。」

「コイ？ ほんなこつか。」

おじさんは、鼻の横を人差し指でこすりながら、細い目でぼくを見た。

「どこに？」

「その辺り。」

おじさんは、だまって水に入ってくると、ぼくが指差した辺りを、じっとのぞきこんだ。それから、^⑥やおら右手であみを構えると、ぼくよりはるかにしんちように手早く、藻の下をさぐった。しかし、あみに入ったのは、そのあみにはふさわしくないほど小さなフナだけだった。

おじさんは、その深みをくまなくすくっていった。けれども、大きなあみには小さなナマズとフナが数ひき入っただけで、コイの姿^{すがた}はかけらほどもなかった。

「ほんとにおつたつか？」

おじさんは首にまいた手ぬぐいで、あせをふいた。

④……………」

ぼくは、しだいに自信がなくなっていた。確かに、何か大きなものがゆらりと動いたように見えたし、あの手にふれた

感じよくは、直観的にコイだと思ったけれど、今ではそれがコイだったかどうか、もう自信がなかった。

(^{おかしなうさぎ}「紅鯉」より)

* 1のび足 2 気づかれないように静かに歩くこと。

* 2 やおら 3 ある動作をゆっくりとはじめること。

* 3 くまなく 4 すみずみまで。

(1) 線①「幸運が待っているような気がして、」とは、どんなことを言っているのですか。次からよいと思うものを選び、記号で答えなさい。

A コイやウナギがたぐさんいて、それらをつかまえることがでるような気がして、

イ まだだれもつかまえたことがないような大きなナマズをつかまえることができるような気がして、

ウ だれもないので、自分の好きなように川の中で遊ぶことができるような気がして、

エ 自分一人で、初めてコイのすがたを見ることがでるような気がして、

(2) 線②「しのび足に歩いて」とありますが、「ぼく」はどうして、しのび足で歩いたのですか。

(3) Aに当てはまる言葉を、この時の「ぼく」の気持ちを考えて、次から選び、記号で答えなさい。

A もう一回 イ そっと
ウ ゆっくりと エ 手当たりしだい

(4) 線③「麦わらぼうしをかぶったおじさん」は、何をしに川へ来たのでしょうか。また、それはどんなことから分かりますか。

1 何をしに来たのでしょうか。

2 どんなことから分かりますか。

(5) 線④で「……………」と、「ぼく」は言葉が出ませんでした。どうして言葉が出なかったのですか。次からよいと思うものを選び、記号で答えなさい。

A コイがいたかどうか、うたがわれてよかったから。

イ いまさら、コイはいなかったとは言えなかったから。

ウ コイがいたかどうか、うたがわれて悲しかったから。

エ コイがいたかどうか、自信がなくなっていたから。

問題一 次の――線の漢字の読みを答えなさい。

- ① 辺りを見回す。 ② 学校を案内する。 ③ 位置をまちがえる。 ④ 勇ましく歩く。
 ⑤ 新年を祝う。 ⑥ 消印をたしかめる。 ⑦ 気を失う。 ⑧ 栄養をとる。
 ⑨ 仕事を得る。 ⑩ 泳ぎ方を覚える。 ⑪ 食品を加工する。 ⑫ あまい果実。

①	り	②		③		④	ましい
⑤	う	⑥		⑦	う	⑧	
⑨	る	⑩		⑪		⑫	
			える				

問題二 次の――線のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① 自然をアイする。 ② 手をアげる。 ③ イチヨウヤク。
 ⑤ シヨクエン水。 ⑥ エイゴを習う。 ⑦ イチオク円。
 ⑨ オビをしめる。 ⑩ 木がオれる。 ⑪ 外国のキンカ。
 ⑫ ホウカゴに遊ぶ。 ④ たまごをウむ。
 ⑧ 国をオサめる。

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

問題三 次の漢字の部首名をひらがなで答えなさい。

- ① 海 ② 語 ③ 終 ④ 後

①	②	③	④

問題四 次の――線のことばの主語にあたることばを、それぞれぬき出して答えなさい。

- ① 母は北海道に旅行に行きました。 ② 来月の初めにいとこが遊びに来る。
 ③ 昨日読んだ本は楽しい物語だった。 ④ 妹はプレゼントをもらって喜びました。

①	②	③	④

① 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

コイやウナギのかげさえ見ないまま川を下っていくと、町なみが切れた辺りに、本流から分かれて、はばニメートルくらいの支流^{しりゅう}があった。そちらには人かげがなく、何となく^①幸運^{しんぐん}が待っているような気がして、ぼくは、その支流の方へ入っていた。

かんかん照りの太陽の下で、よどんだ水もぬるく、辺りは時間が止まったように静かだった。ぼくは、そっと音を立てないように土手に上がり、注意深く川藻^{かわも}の下に目をやりながら、岸辺の草むらをふみしめて歩いた。

しばらく歩いていくと、すぐそばの川藻のかげで、何か大きなものが動いたような気がした。よどんだ水に波もんが立っている。胸^{むね}がきゅっときんちようし、ぼくは、立ち止まってじっと目をこらした。

(コイだ！)

ぼくは、^②しのび足に歩いて、そっと水に足を下ろし、あみを川下に構^{かま}えると、左手をぐいっと藻の下につこんだ。とたんに、何かがはげしく手をはじいた。ぼくはあわててあみを上げた。しかし、あみには何も入っていなかった。ぼくは、急いでその辺りを A すくった。

と、そのとき、だれかがぼくの背中^{せなか}に声をかけた。

「何か、おつとか？」

ふり返ると、^③麦^{むぎ}わらぼうしをかぶったおじさんが、ぼくのより一回り大きなあみを手にして見下ろしていた。やせて、あごのとがった顔にわし鼻が目立っている。ぼくは、となりのうちのシャモを思い出した。

「コイのごたつた……。」

「コイ？ ほんなこつか。」

おじさんは、鼻の横を人差し指でこすりながら、細い目でぼくを見た。

「どこに？」

「その辺り。」

おじさんは、だまって水に入ってくると、ぼくが指差した辺りを、じっとのぞきこんだ。それから、^④やおら右手であみを構えると、ぼくよりはるかにしんちように手早く、藻の下をさぐった。しかし、あみに入っただのは、そのあみにはふさわしくないほど小さなフナだけだった。

おじさんは、その深みをくまなくすくっていった。けれども、大きなあみには小さなナマズとフナが数ひき入っただけで、コイの姿^{すがた}はかけらほどもなかった。

「ほんとにおつたつか？」

おじさんは首にまいた手ぬぐいで、あせをふいた。

④……………」

ぼくは、しだいに自信がなくなっていた。確かに、何か大きなものがゆらりと動いたように見えたし、あの手にふれた

感じよくは、直観的にコイだと思ったけれど、今ではそれがコイだったかどうか、もう自信がなかった。

(五修三「紅鯉」より)

* 1 しのび足 気づかれないように静かに歩くこと。

* 2 やおら いる動作をゆっくりとはじめること。

* 3 くまなく 隅々まで。

(1) 線①「幸運が待っているような気がして、」とは、どんなことを言っているのですか。次からよいと思うものを選び、記号で答えなさい。

ア コイやウナギがたくさんいて、それらをつかまえることができるような気がして、

イ まだだれもつかまえたことがないような大きなナマズをつかまえることができるような気がして、

ウ だれもいないので、自分の好きなように川の中で遊ぶことができるような気がして、

エ 自分一人で、初めてコイのすがたを見ることができるとような気がして、

(2) 線②「しのび足に歩いて」とありますが、「ぼく」はどうして、しのび足で歩いたのですか。

魚が足音におどろいてにげな
いようにするため。

(3) Aに当てはまる言葉を、この時の「ぼく」の気持ちを考えて、次から選び、記号で答えなさい。

ア もう一回 イ そっと

ウ ゆっくり エ 手当たりしだい

(4) 線③「麦わらぼうしをかぶったおじさん」は、何をしに川へ来たのでしょうか。また、それはどんなことから分かりますか。

1 何をしに来たのでしょうか。

魚をとりに来た。

2 どんなことから分かりますか。

大きなあみを手にしていること。

(5) 線④で「……………」と、「ぼく」は言葉が出ませんでした。どうして言葉が出なかったのですか。次からよいと思うものを選び、記号で答えなさい。

ア コイがいたかどうか、うたがわれてくやしかったから。

イ いまさら、コイはいなかったとは言えなかったから。

ウ コイがいたかどうか、うたがわれて悲しかったから。

エ コイがいたかどうか、自信がなくなっていたから。

エ

